

デジタル化に関するアンケート調査結果について

◇ アンケートの目的

村では、全村民への速やかで適格な情報提供、区役員や組長の負担軽減、また、ペーパーレスによる資源保護、経費節減等を目指し、広報紙「広報みなみみのわ」や地区回覧板のデジタル化に向けた検討を始めました。

については、スマートフォンやパソコン等のデジタル機器の活用状況、村民のニーズを把握し、今後の情報発信へ活用するためのご意見・ご要望に関する調査をアンケート形式で行うこととしました。

◇ アンケートの概要

この調査は、塩ノ井区・南原区・大泉区の全世帯から、18歳以上の方を無作為に抽出（1世帯ひとり）させていただき、回答用紙、もしくはインターネットを通じて無記名での回答（性別・年齢・居住地などの個人属性は記載）を依頼しました。

◇ 調査対象者

塩ノ井区 … 145 人 南原区 … 642 人 大泉区 … 604 人 計 … 1,391 人

◇ 回答者数

塩ノ井区 … 65 件 (44.8%)

南原区 … 263 件 (41.0%)

大泉区 … 280 件 (46.4%)

計 … 617 件 (44.4%)

(※ 統計学的に効果的な意向確認が可能とされる、400 件を上回る)

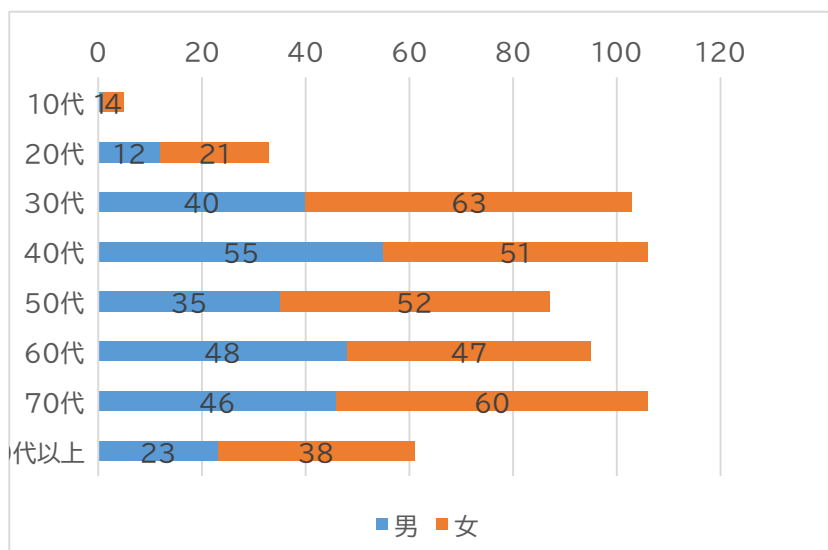
デジタル化に関するアンケート調査 集計結果

紙 回答数 381

電子 回答数 236

計 617

	男	女
10代	1	4
20代	12	21
30代	40	63
40代	55	51
50代	35	52
60代	48	47
70代	46	60
80代以上	23	38
計	260	336
	未回答	21



紙 回答数

塩ノ井	南 原	大 泉	記載なし
45	155	172	9

電子 回答数

塩ノ井	南 原	大 泉	記載なし
20	108	108	0

紙 回答数(年代別)

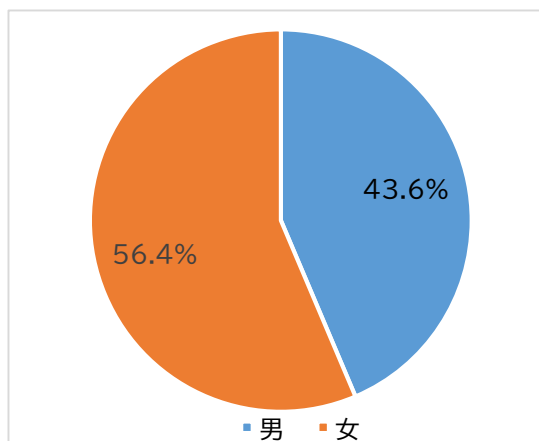
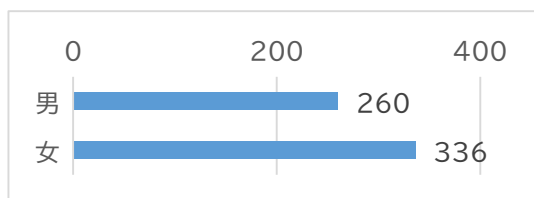
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
塩ノ井	0	0	3	2	6	8	14	12
南 原	1	7	17	16	21	32	37	22
大 泉	0	5	12	19	19	37	51	25
計	1	12	32	37	46	77	102	59

電子 回答数(年代別)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
塩ノ井	0	3	5	5	4	1	1	1
南 原	2	7	27	35	22	10	2	0
大 泉	2	10	39	29	15	7	1	1
計	4	20	71	69	41	18	4	2

問1 あなたの性別を教えてください。(任意回答)

	回答数	割合
男	260	43.6%
女	336	56.4%
計	596	100.0%

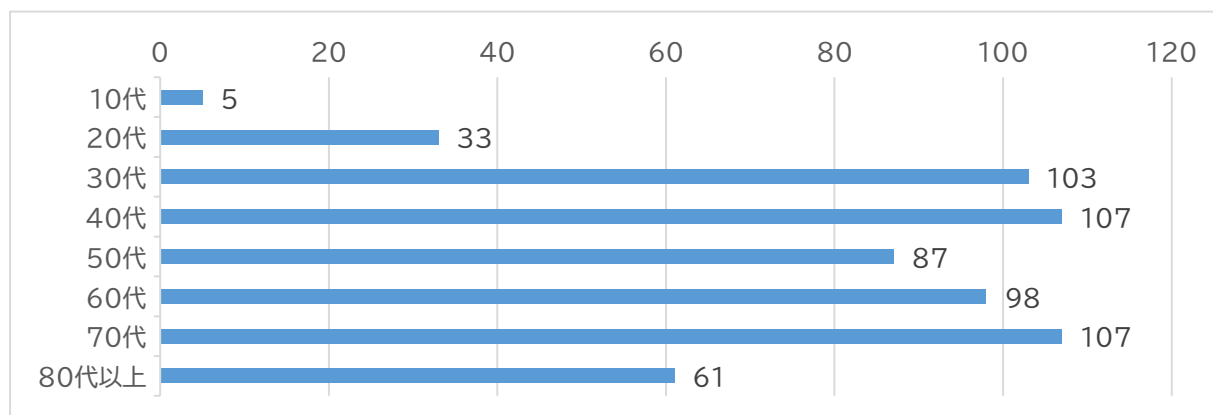
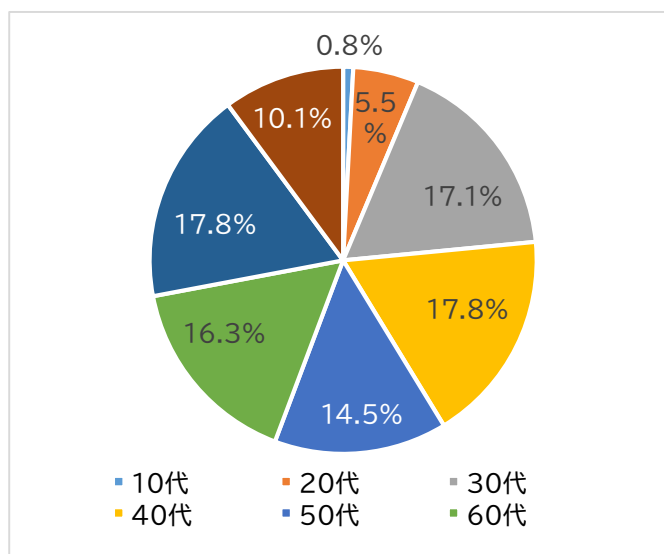


	塩ノ井	南原	大泉	計
男	24	118	117	259
女	41	140	155	336

※記載なし … 塩ノ井 0 / 南原 5 / 大泉 8 / 地区不明 1(男)

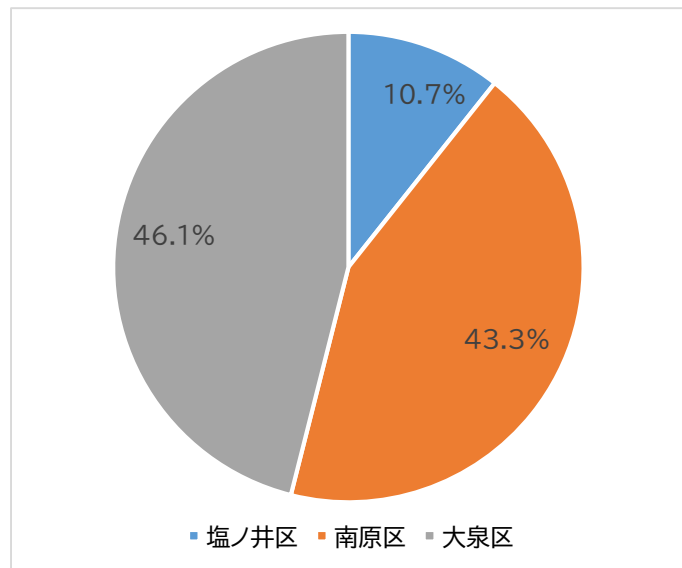
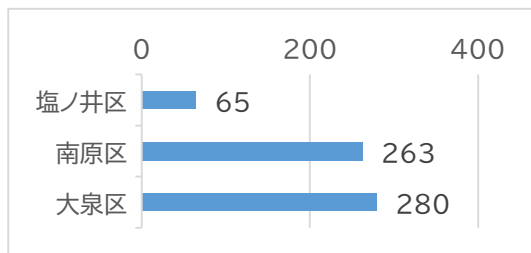
問2 あなたの年代を教えてください。

	男	女
10代	5	0.8%
20代	33	5.5%
30代	103	17.1%
40代	107	17.8%
50代	87	14.5%
60代	98	16.3%
70代	107	17.8%
80代以上	61	10.1%
計	601	100.0%



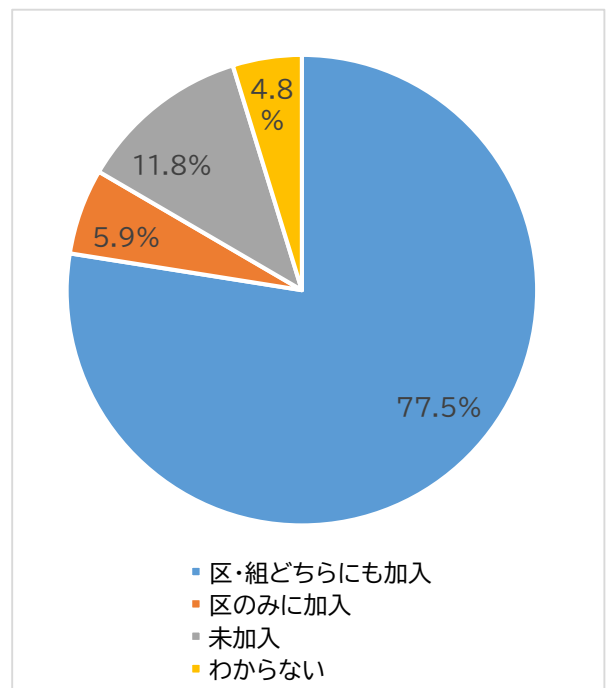
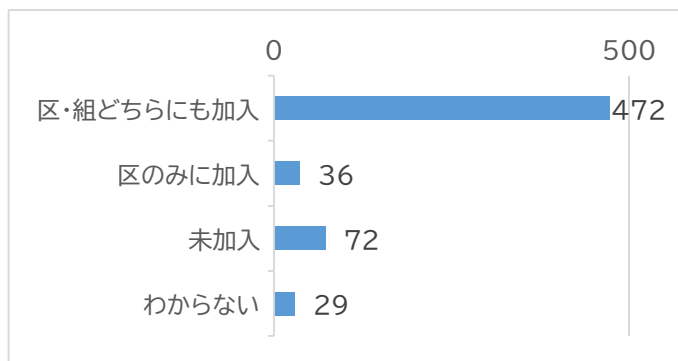
問3 あなたの居住地区を教えてください。

	回答数	割合
塩ノ井区	65	10.7%
南原区	263	43.3%
大泉区	280	46.1%
計	608	100.0%



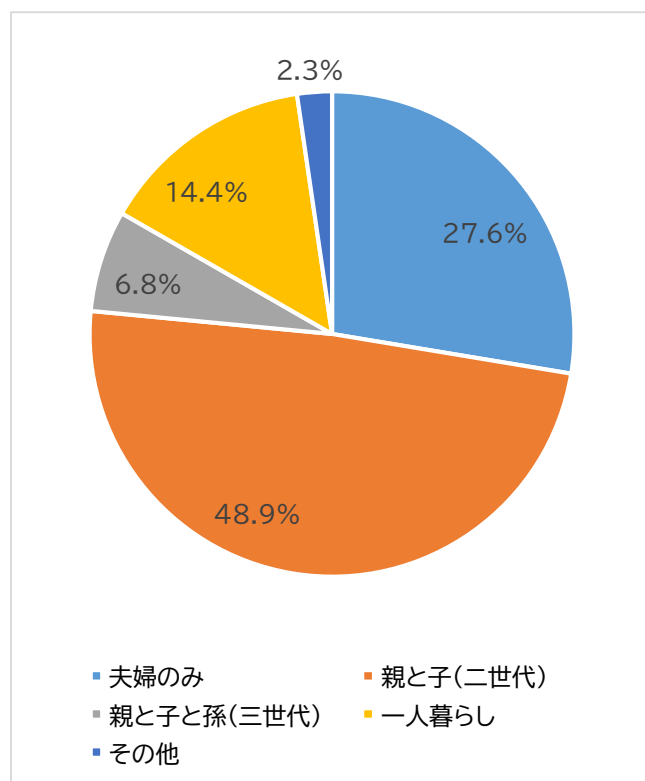
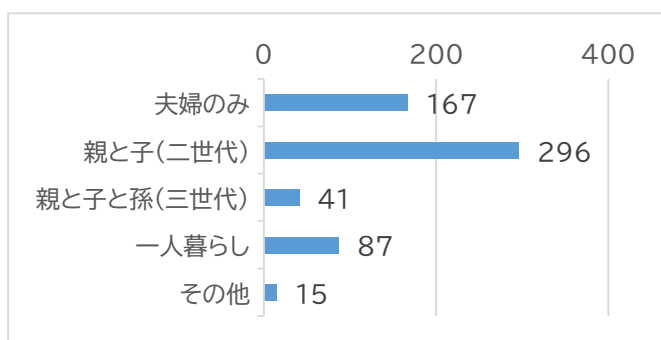
問4 あなたの世帯の区・組加入状況を教えてください。

	回答数	割合
区・組どちらにも加入	472	77.5%
区のみ加入	36	5.9%
未加入	72	11.8%
わからない	29	4.8%
計	609	100.0%



問5 世帯形態を教えてください。

	回答数	割合
夫婦のみ	167	27.6%
親と子(二世帯)	296	48.9%
親と子と孫(三世帯)	41	6.8%
一人暮らし	87	14.4%
その他	15	2.3%
計	606	100.0%



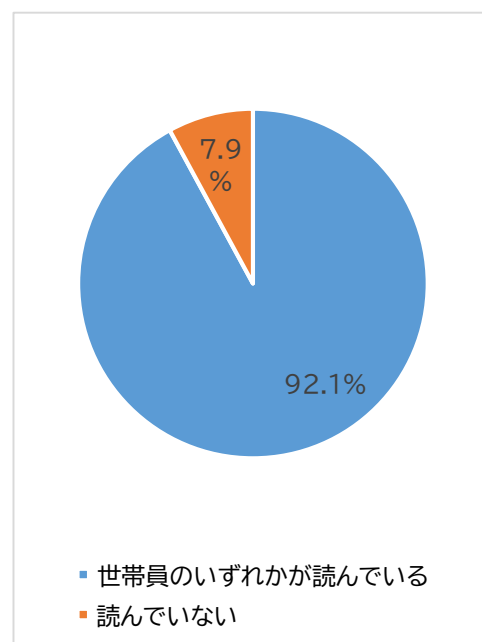
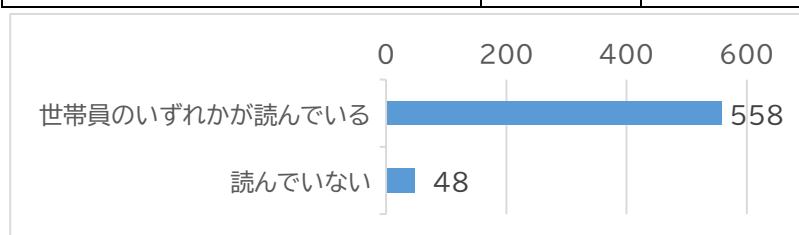
	夫婦のみ	親子(二世帯)	親子孫(三世帯)	一人暮らし	その他
塩ノ井区	19	25	9	7	4
南原区	79	116	14	47	6
大泉区	68	155	18	33	5
計	166	296	41	87	15

※夫婦のみで、地区名記載なし … 1

◇ 広報紙についてお聞きします。

問6 広報紙を読んでいますか。

	回答数	割合
世帯員のいずれかが読んでいる	558	92.1%
読んでいない	48	7.9%
計	606	100.0%



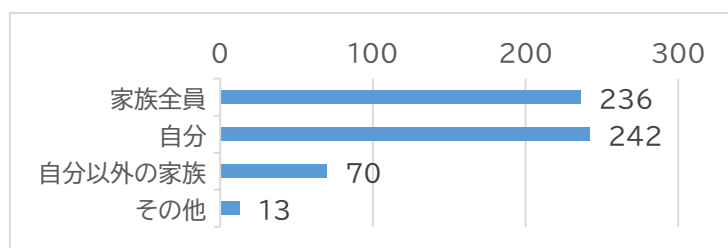
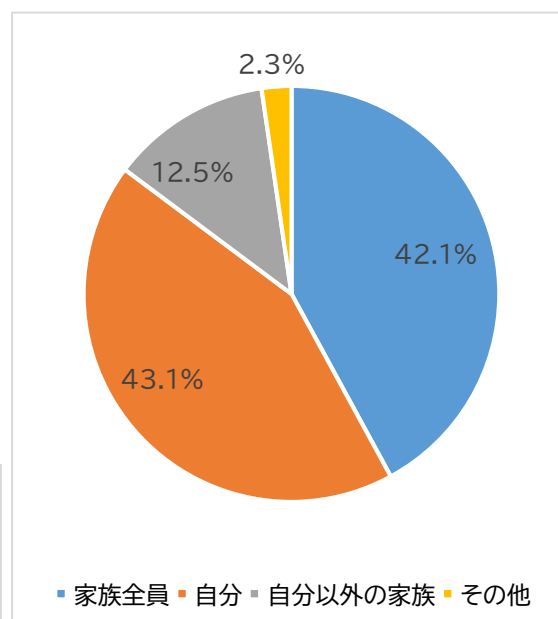
広報紙 読者あり世帯数（地区別・年代別）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
塩ノ井	0	2	7	6	8	9	15	13	60
南 原	2	9	41	47	42	39	35	22	237
大 泉	1	12	47	40	32	42	49	24	247
計	3	23	95	93	82	90	99	59	544

※年齢の記載なし … 12 / 地区の記載なし … 1 / 年齢、地区ともに記載なし … 1

問7 広報紙は、どなたが読んでいますか。

	回答数	割合
家族全員	236	42.1%
自分	242	43.1%
自分以外の家族	70	12.5%
その他	13	2.3%
計	561	100.0%



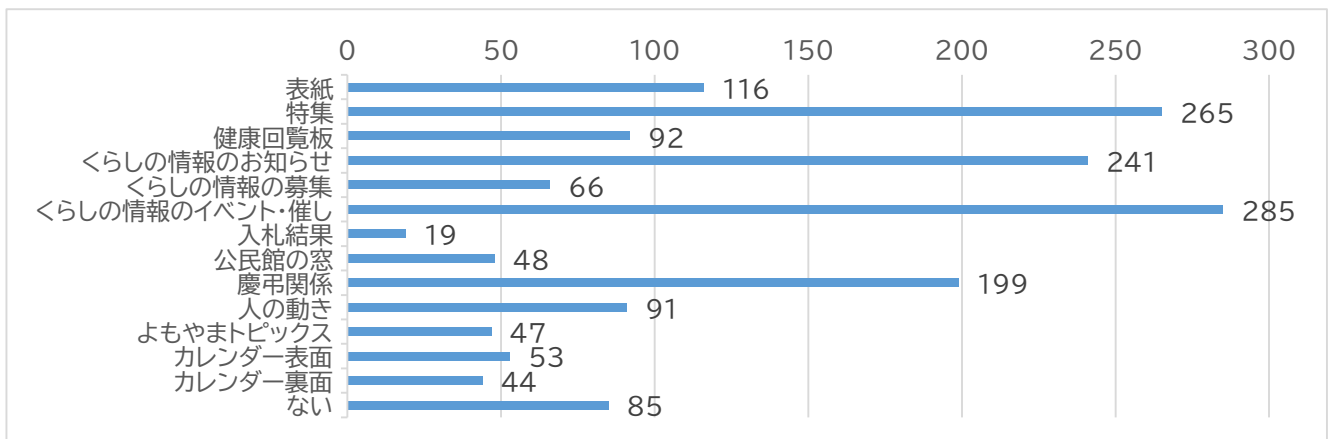
	家族全員	自 分	自分以外の家族	その他	計
塩ノ井区	30	20	6	2	58
南原区	102	102	32	6	242
大泉区	102	118	32	5	257
計	234	240	70	13	557

※誰が読むかの記載なし … 塩ノ井 2 / 地区名記載なしの家族全員 … 2

問8 楽しいページはありますか。(複数回答可)

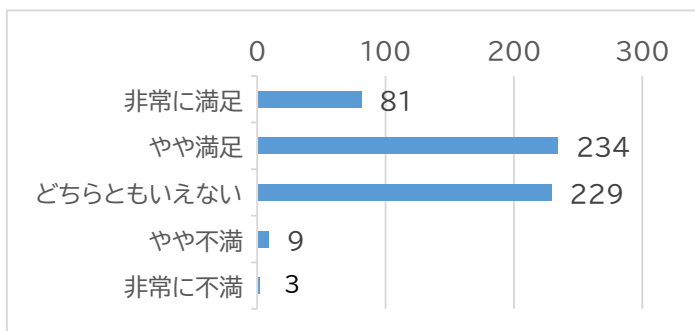
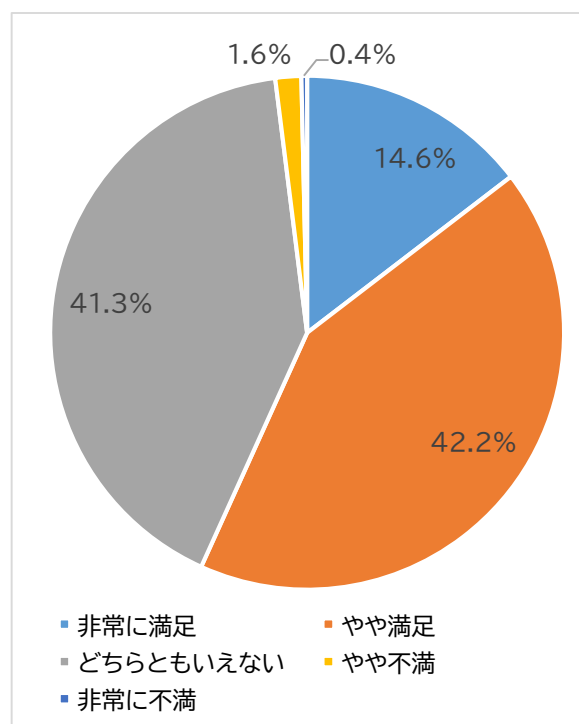
	回答数	割合
表紙	116	18.8%
特集	265	42.9%
健康回覧板	92	14.9%
くらしの情報のお知らせ	241	39.1%
くらしの情報の募集	66	10.7%
くらしの情報のイベント・催し	285	46.2%
入札結果	19	3.1%
公民館の窓	48	7.8%
慶弔関係	199	32.3%
人の動き	91	14.7%
よもやまトピックス	47	7.6%
カレンダー表面	53	8.6%
カレンダー裏面	44	7.1%
ない	85	13.8%

※ 割合は、総回答数(617 件)からの算出



問9 現在の広報紙についてどの程度満足していますか。

	回答数	割合
非常に満足	81	14.6%
やや満足	234	42.2%
どちらともいえない	229	41.3%
やや不満	9	1.6%
非常に不満	3	0.4%
計	556	100.0%



満足（非常に満足・やや満足）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
塩ノ井	0	1	6	4	4	5	8	4	32
南 原	1	5	31	19	21	21	23	16	137
大 泉	0	7	26	26	19	17	30	14	139
計	1	13	63	49	44	43	61	34	308

※年齢の記載なし … 6 / 地区の記載なし … 1

どちらともいえない

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
塩ノ井	0	1	1	2	4	4	4	8	24
南 原	1	4	10	25	20	17	13	6	96
大 泉	1	5	20	13	13	22	18	9	101
計	2	10	31	40	37	43	35	23	221

※年齢の記載なし … 7 / 年齢・地区の記載なし … 1

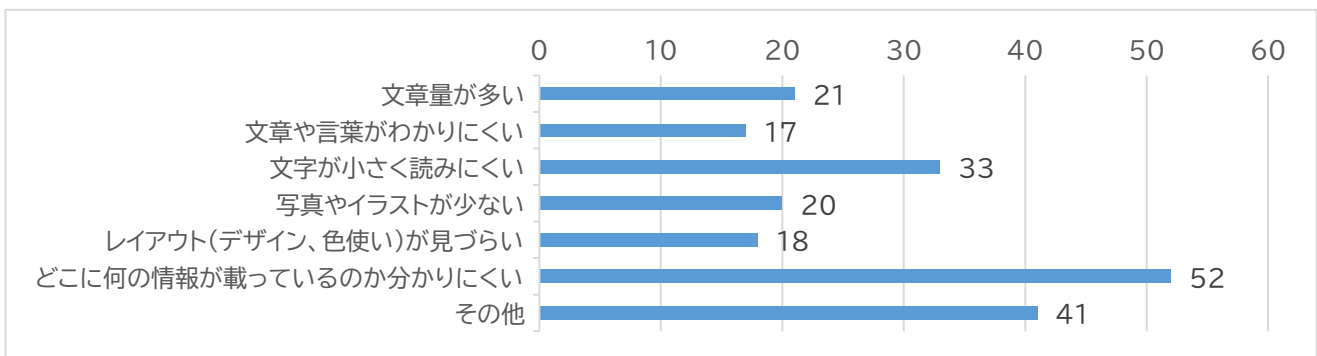
不満（非常に不満・やや不満）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
塩ノ井	0	0	0	0	0	0	2	1	3
南 原	0	0	0	1	1	0	0	0	2
大 泉	0	0	1	2	0	2	1	1	7
計	0	0	1	3	1	2	3	2	12

問 10 不満な点をお答えください。(複数回答可)

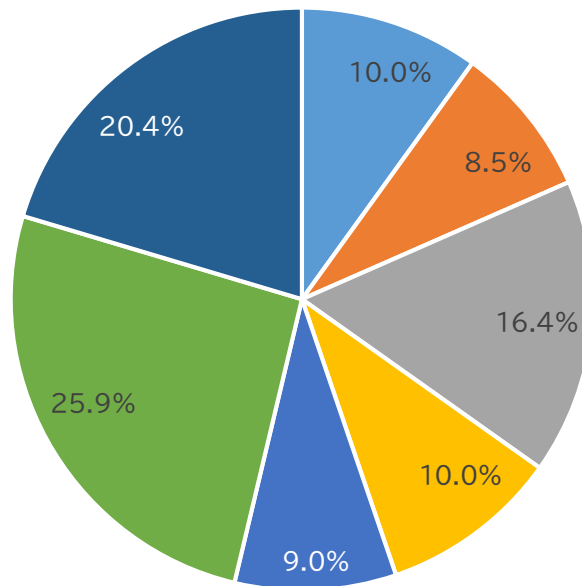
	回答数	割合
文章量が多い	21	3.4%
文章や言葉がわかりにくい	17	2.8%
文字が小さく読みにくい	33	5.3%
写真やイラストが少ない	20	3.2%
レイアウト(デザイン、色使い)が見づらい	18	2.9%
どこに何の情報が載っているのか分かりにくい	52	8.4%
その他	41	6.6%

※ 割合は、総回答数(617件)からの算出



不満点 (年代別)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年代未記載	計
文章量が多い	0	1	3	4	2	5	4	1	1	21
文章や言葉がわかりにくい	0	0	1	4	1	3	2	6	0	17
文字が小さく読みにくい	0	0	3	3	4	6	10	7	0	33
写真やイラストが少ない	1	0	1	0	1	6	4	7	1	20
レイアウト(デザイン、色使い)が見づらい	0	0	2	5	1	4	3	3	0	18
どこに何の情報が載っているのか分かりにくい	0	0	2	7	4	12	18	8	1	52
その他	0	2	2	6	3	12	6	9	1	41



- 文章量が多い
- 文章や言葉がわかりにくい
- 文字が小さく読みにくい
- 写真やイラストが少ない
- レイアウト(デザイン、色使い)が見づらい
- どこに何の情報が載っているのか分かりにくい
- その他

◆ 自由記述回答による意見 ◆

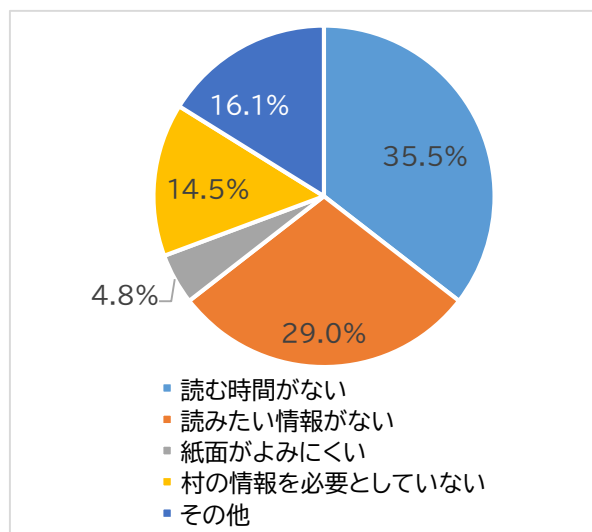
- ごちゃごちゃしていて読む気がおきない時がある。子供向けのよみものもあれば小中学生も興味がわくのでは？
- 外国語には通訳をしてほしい
- 0.5p 文字サイズ大きくしてほしい
- 興味がない・関心が低い
- 文章の中に横文字が増えてきて理解に苦しむ。()で日本語を追加してほしい
- 近隣の生活圏の地域のイベント等も知りたい。日常生活全てが村内で済ませているわけではないので。
- 地域への密着性が少なすぎる
- 知りたい情報・必要な情報が少ない
- 届くのが遅い。毎月 7～8 日頃？イベント等が週初めが多く、広報が届くころは期限切れ。
- 写真に対する解説をわかりやすくしてほしい
- 目立つ事柄のみ載っていて、ひっそりと人目につかず活動していることが載っていない
- 同封物が多すぎる
- QR コードがもう少しついていたらうれしい
- 月によって内容が偏りすぎている
- 毎月いらない(カレンダー等月ごとのイベント情報以外)
- 文章量が少ない。もう少し深い内容でも良いのではないかなと思う。村からのお知らせ以外に周知されていない、
- あまり知られていないことがあると思います。視点を変えたりずらしてみることも大事だと思う。
- 内容に変化がない
- 暮らしのためになる村独自の具体的なアドバイスなどがあると良いと思います。
- 広報・福祉だより、議会だよりをいっしょにしてほしい。

問 11 問6で、広報紙を読んでいないと答えた方にお聞きします。

理由についてお答えください。(複数回答可)

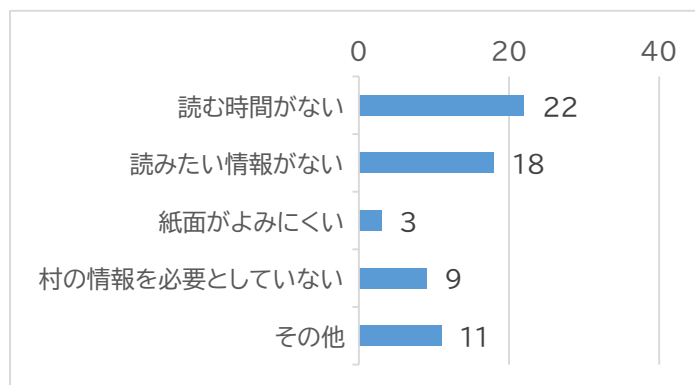
	回答数	割合
読む時間がない	22	3.6%
読みたい情報がない	18	2.9%
紙面がよみにくい	3	0.5%
村の情報を必要としていない	9	1.5%
その他	11	1.8%

※ 割合は、総回答数(617 件)からの算出



◆ 自由記述回答による意見 ◆

- 興味をひく内容がない
- 普段は伊那市に住んでいる
- 無関心だった
- 届かない
- 自分の身近なものが少ない



広報紙を読まない理由（年代別）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
読む時間がない	1	4	4	7	1	3	1	1	22
読みたい情報がない	0	3	3	4	2	2	4	0	18
紙面が読みにくい	0	1	1	1	0	0	0	0	3
村の情報は必要ない	1	1	2	1	1	1	0	2	9
その他	2	1	0	2	3	1	2	0	11

広報紙を読まない理由（地区別）

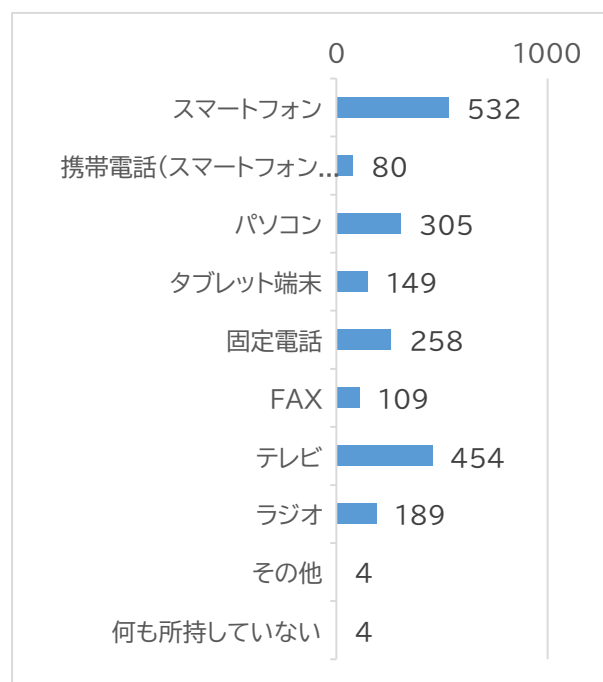
	塩ノ井	南 原	大 泉
読む時間がない	3	10	9
読みたい情報がない	2	5	11
紙面が読みにくい	0	3	0
村の情報は必要ない	1	2	6
その他	1	6	4

デジタル化についてお聞きします。

問 12 利用している情報通信機器をお答えください。(複数回答可)

	回答数	割合
スマートフォン	532	86.2%
携帯電話(スマートフォンを除く)	80	13.0%
パソコン	305	49.4%
タブレット端末	149	24.1%
固定電話	258	41.8%
FAX	109	17.7%
テレビ	454	73.6%
ラジオ	189	30.3%
その他	4	0.6%
何も所持していない	4	0.6%

※ 割合は、総回答数(617件)からの算出

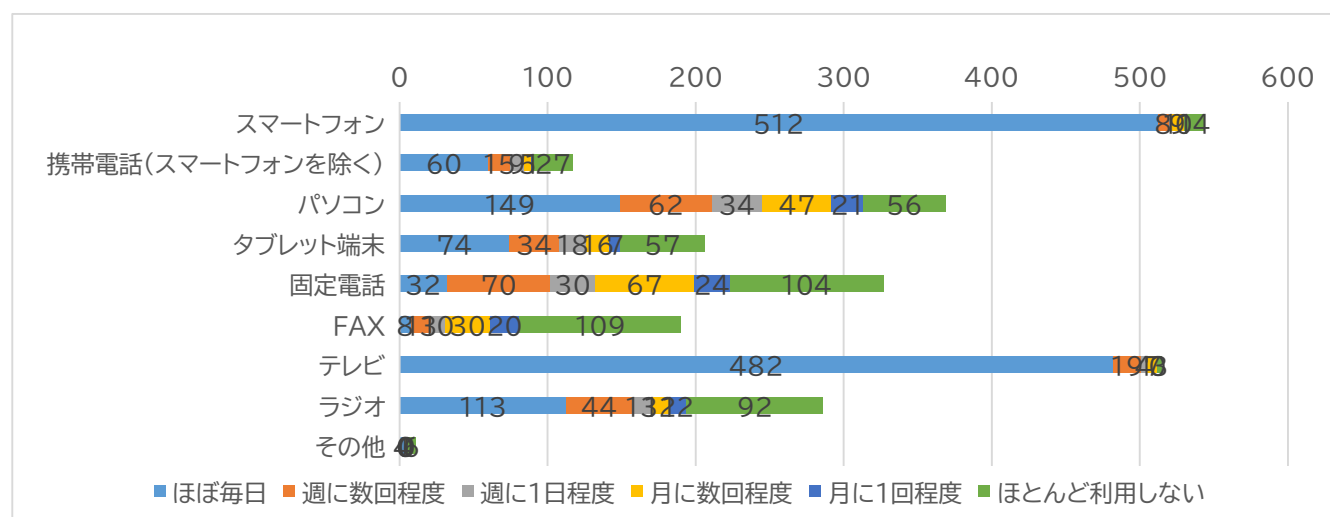


年代別 利用情報通信機器

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
スマートフォン	5	33	102	106	86	83	79	23	517
携帯電話 (スマートフォン除く)	1	1	3	4	6	16	23	23	77
パソコン	1	15	51	61	59	56	45	9	297
タブレット端末	2	6	7	42	23	25	14	4	123
固定電話	2	0	9	28	50	57	63	42	308
FAX	0	0	3	11	23	23	31	15	106
テレビ	2	24	63	80	71	69	85	45	439
ラジオ	0	0	9	30	39	38	40	24	180
その他	0	0	0	0	0	1	2	1	4
所持していない	0	0	0	0	1	0	1	2	4

問 13 利用している情報通信機器の利用状況をお答えください。(複数回答可)

	ほぼ毎日	週に数回程度	週に1日程度	月に数回程度	月に1回程度	ほとんど利用せず
スマートフォン	512	8	1	9	0	14
携帯電話 (スマートフォンを除く)	60	15	9	5	1	27
パソコン	149	62	34	47	21	56
タブレット端末	74	34	18	16	7	57
固定電話	32	70	30	67	24	104
FAX	8	13	10	30	20	109
テレビ	482	19	4	7	0	3
ラジオ	113	44	13	12	12	92
その他	4	0	0	1	0	6
計	1434	265	119	194	85	468



◆ スマートフォン … (1位)、テレビ … (2位)、パソコン … (3位) に、日常的に触れていることがうかがえる。

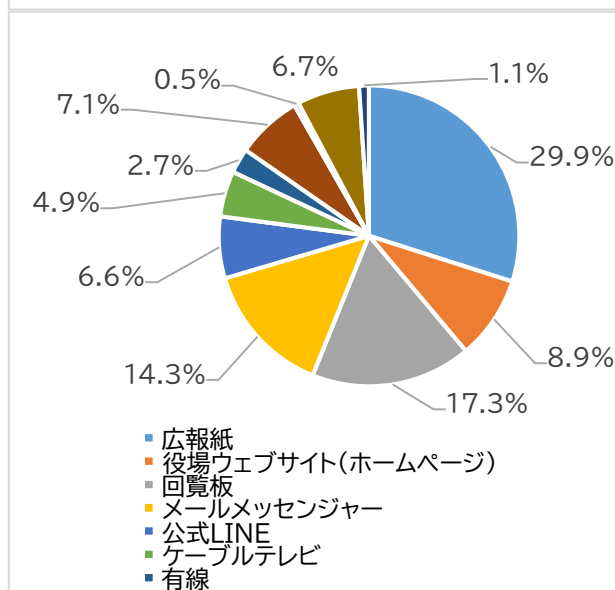
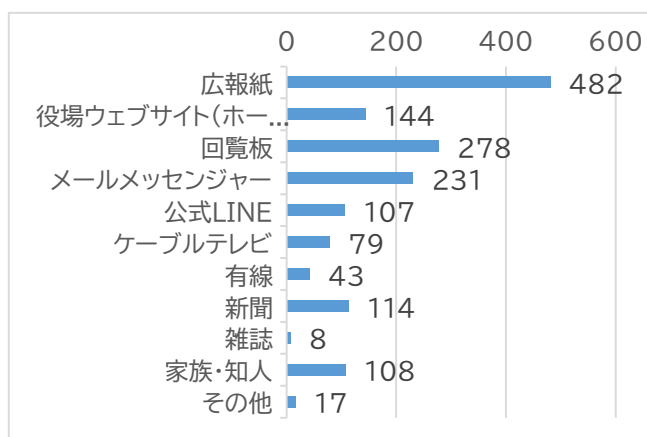
問 14 現在、村からの情報をどのような方法で取得していますか。(複数回答可)

	回答数	割合	塩ノ井	南原	大泉
広報紙	482	29.9%	55	208	213
役場ウェブサイト(ホームページ)	144	8.9%	16	54	74
回覧板	278	17.3%	28	138	110
メールメッセンジャー	231	14.3%	20	91	119
公式 LINE	107	6.6%	9	48	50
ケーブルテレビ	79	4.9%	13	26	39
有線	43	2.7%	14	2	26
新聞	114	7.1%	20	41	52
雑誌	8	0.5%	1	4	3
家族・知人	108	6.7%	17	37	53
その他	17	1.1%	0	8	8
計	1611	100.0%	193	657	747

地区の記載なし … 14

◆ 自由記述回答による意見 ◆

- 小学校からのおしらせ(すぐーる)
- 役員のため今は放送器具を貸借中
- X
- 不明な点について電話で聞く、役場に行って聞く
- 村からの情報は入ってきません
広報は何ひとつ聞き取れない
- 取得しようとしていない
- 郵送書類
- 組の定例会
- フリーペーパー
- 評議会からの連絡
- 図書館

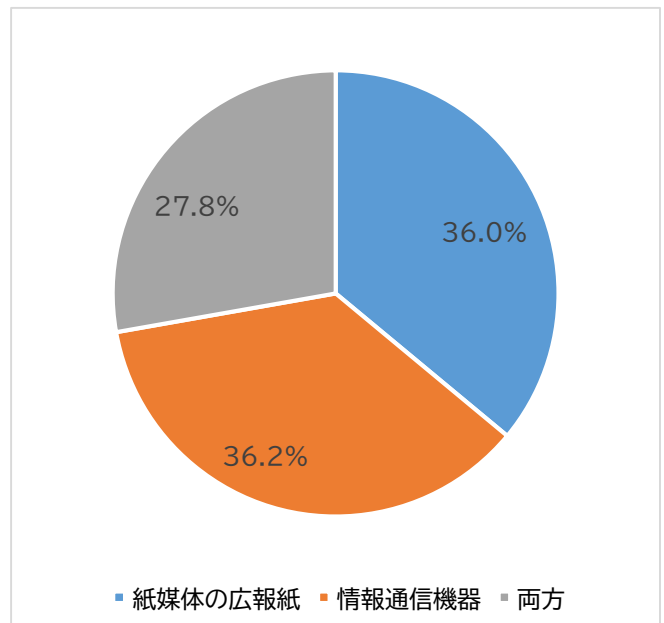
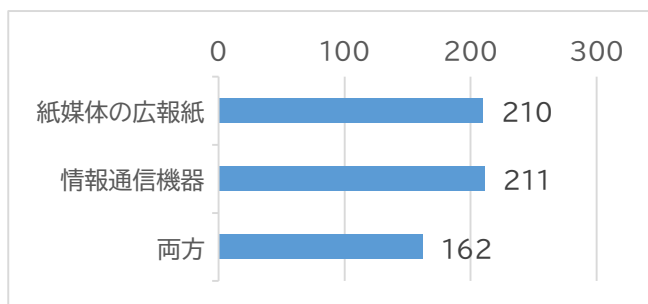


村情報取得媒体（年代別）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	記載なし
広報紙	1	17	80	80	77	76	89	51	15
役場ウェブサイト(ホームページ)	0	13	27	31	27	26	16	3	1
回覧板	2	4	29	55	41	55	55	30	7
メールメッセンジャー	1	6	41	60	42	31	36	8	5
公式 LINE	0	5	27	23	12	17	18	1	4
ケーブルテレビ	0	1	2	15	9	11	25	14	2
有線	0	0	3	3	5	5	17	9	1
新聞	0	0	6	10	16	18	39	22	3
雑誌	0	0	2	2	2	1	1	0	0
家族・知人	2	10	22	15	11	10	18	18	2
その他	0	1	3	6	2	1	1	1	2

問 15 デジタル化された場合、広報紙をどの方法で読みますか。

	回答数	割合
紙媒体の広報紙	210	36.0%
情報通信機器	211	36.2%
両方	162	27.8%
計	583	100.0%



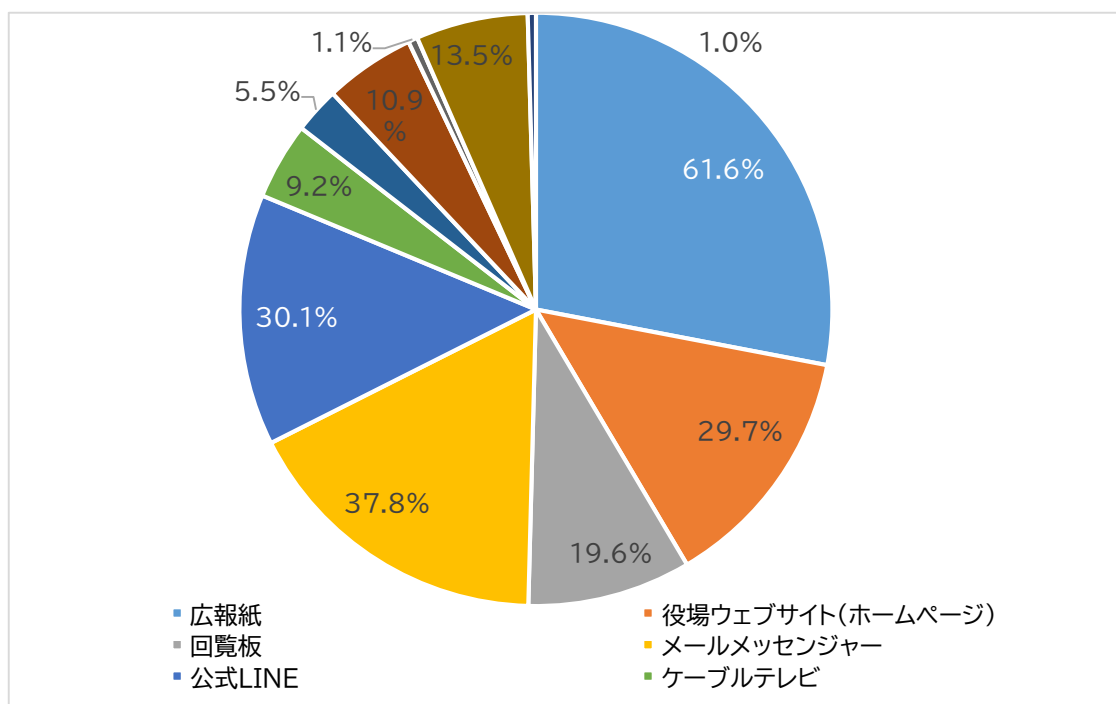
問 16 今後、村からの情報をどのような方法で取得したいですか。(複数回答可)

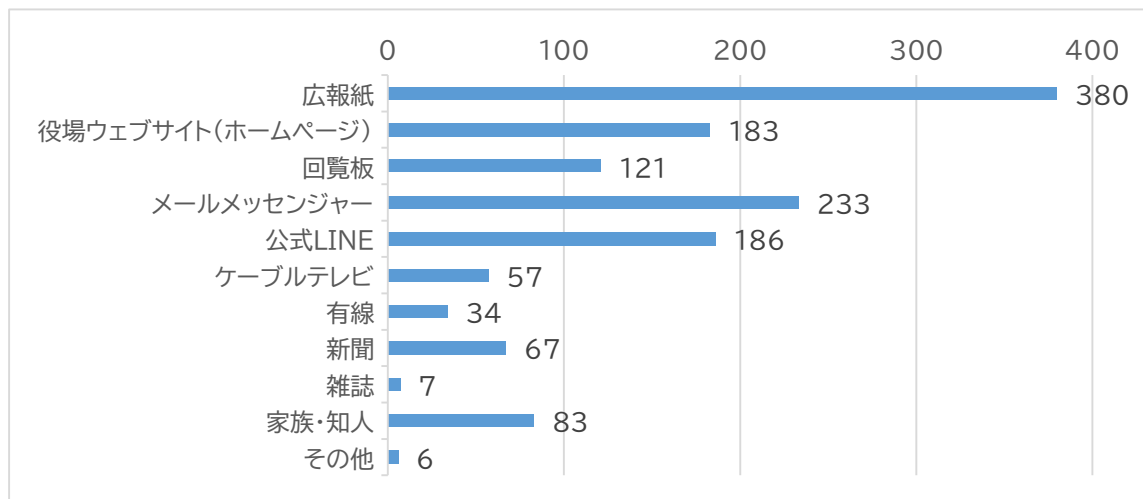
	回答数	割合
広報紙	380	61.6%
役場ウェブサイト(ホームページ)	183	29.7%
回覧板	121	19.6%
メールメッセンジャー	233	37.8%
公式 LINE	186	30.1%
ケーブルテレビ	57	9.2%
有線	34	5.5%
新聞	67	10.9%
雑誌	7	1.1%
家族・知人	83	13.5%
その他	6	1.0%

※ 割合は、総回答数(617 件)からの算出

◆ 自由記述回答による意見 ◆

- 郵送書類
- スマホアプリ
- テーマ(子育て、大芝の森など)を分けた Facebook などの SNS 情報発信があるとよい

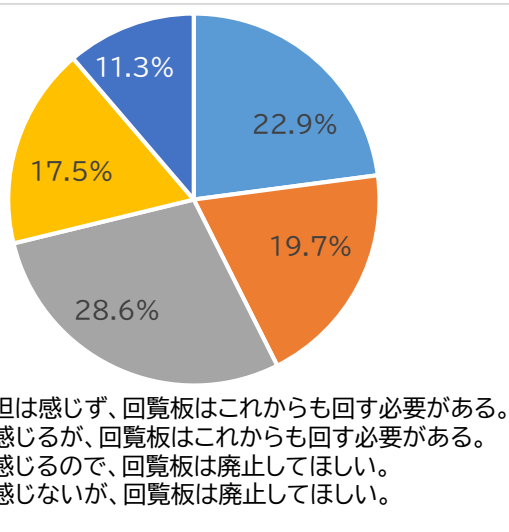
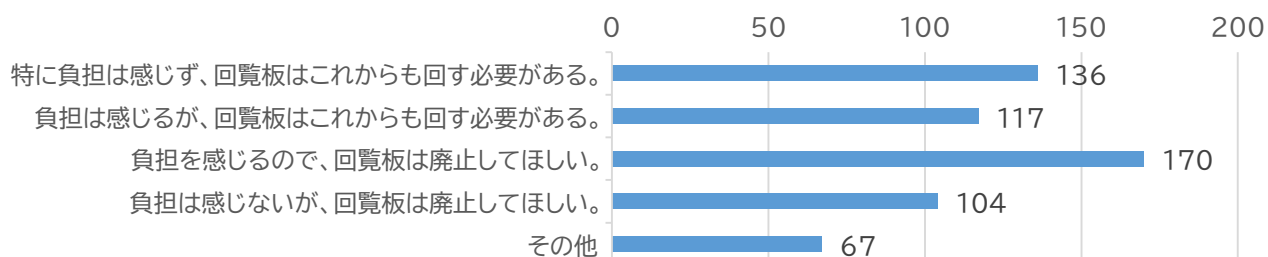




回覧板についてお聞きします。

問 17 回覧板を回すことや必要性についてお答えください。

	回答数	割合
特に負担は感じず、回覧板はこれからも回す必要がある。	136	22.9%
負担は感じるが、回覧板はこれからも回す必要がある。	117	19.7%
負担を感じるので、回覧板は廃止してほしい。	170	28.6%
負担は感じないが、回覧板は廃止してほしい。	104	17.5%
その他	67	11.3%
計	594	100.0%



回覧板の必要性（地区別）

	塩ノ井	南 原	大 泉
これからも回す必要がある	41	127	82
回覧板は廃止してほしい	18	102	151
その他	6	22	37

※地区の記載なし … 8

回覧板の必要性（年代別）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
これからも 回す必要がある	3	6	25	28	36	47	62	40	253
回覧板は 廃止してほしい	1	19	55	66	36	40	30	16	274
その他	1	7	18	11	14	4	7	3	67

◆ 自由記述回答での意見 ◆

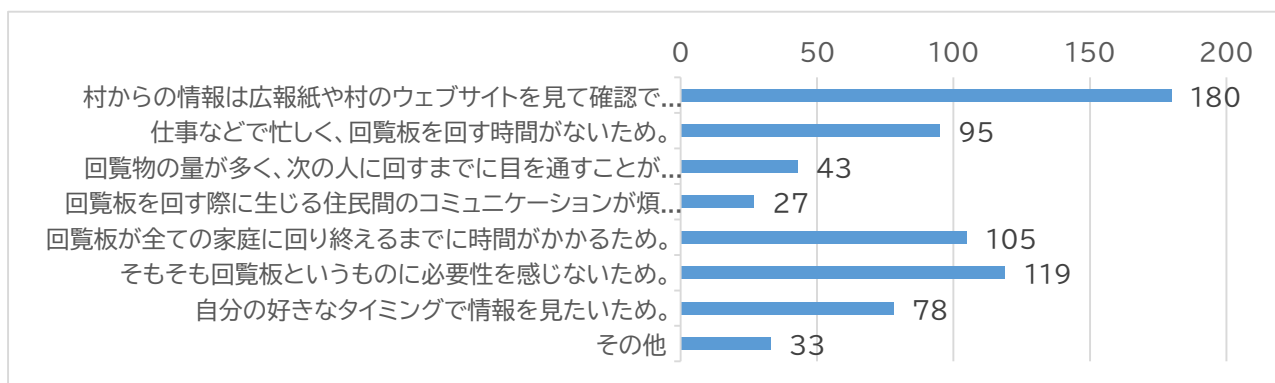
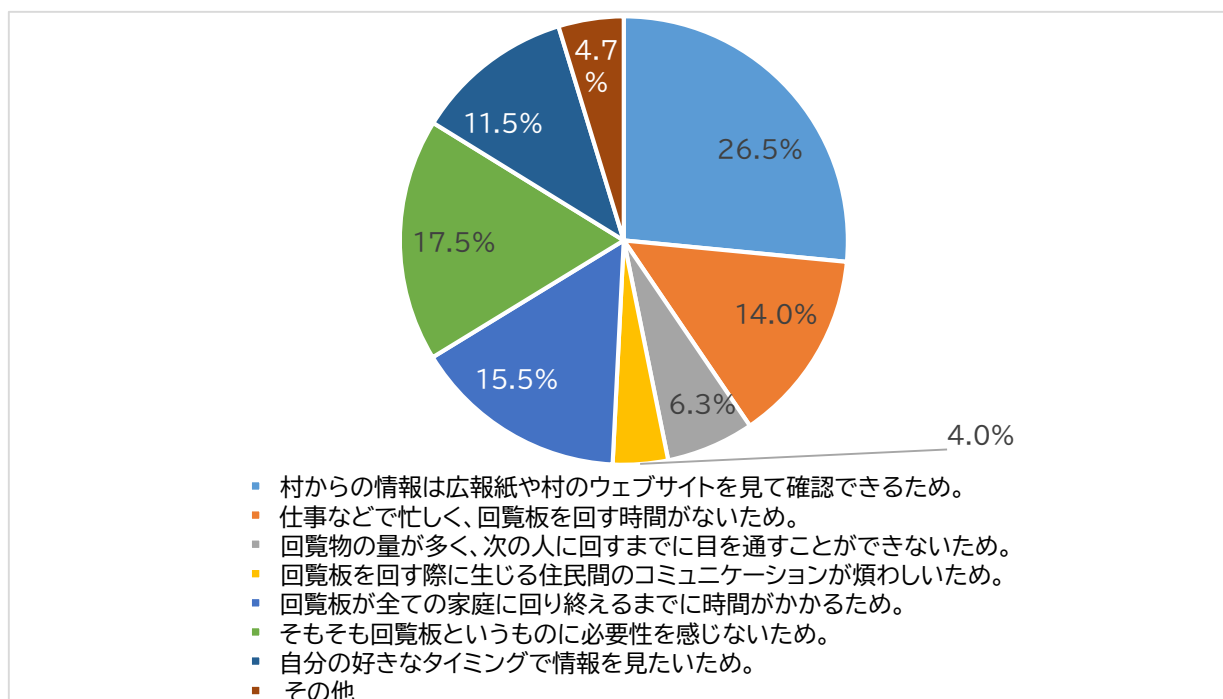
- 回覧板は回ってこない。
- 枚数が多すぎる、必要な事のみにしてほしい
- 一人暮らしの今後の出足を考えてと分からない
- 特に不自由はない。廃止しても良い。
- 組長はできないという人が多い中で、回覧板を誰がまわすようになるのか
- 回覧板を回すことに特に負担感はないが、自分にとって必要性は低い。廃止についてはどちらでもよい。
- 負担は感じないが、回覧板は廃止「してもよい。」
- 毎月の常会は減らしていく方がよい。必要なことは回覧板からライン等に移行していくとよい。
- 回しても良いが、手元に残らないので忘れてしまう。通行止めの地図が小さすぎてまったくわからない。大切な情報の伝え方を考えてほしい。
- 重要なことは何らかで回覧してほしい
- 地域密着型で必要と思う。犯罪を未然に防ぐ効果があると思う。住人どうしのかかわりが薄くコミュニティが形成されていないと犯罪が起きやすくなるため抑止力に働く。
- 年配の方々はデジタル情報になじみがないと思いました。
- 負担ではないが廃止の時期かもしれない
- 要確認の上、web が望ましい時代
- 現代、回覧板という古い方法必要ない。各家もほとんど読んでいないと思う。ぜんぜん必要ない
- 現在は負担には感じませんが今後高齢化が進んだ時に、回すことができるかどうかと感ずることがあります。
- 組・区の情報は回覧が必要だと思う。村の情報は回覧の必要はあまりない。
- 区・組に未加入のため回覧板を見たことがない。そのため回覧板で回っている情報がどのようなものか分からないが広報紙と同じ内容などであれば廃止して良いのではと思う。
- もう少し高齢になれば負担を感じるかも。
- 本当に必要な物だけを回覧すればよい。小中学校の通信はどれだけの人が読んでいるのか？それは必要な人がホームページを開けば良いと思う。
- ほとんどの家庭がスマホやパソコンを所有しているのでメールや公式 LINE での発信で良いと思うが、スマホやパソコンがなかったりお年寄りのみの家庭では安否確認の意味も含めて回覧板も必要と思う。
- 必要性を感じない
- 負担は減るが、内容によっては回覧板の方が都合の良い事もある
- 回り終わるまでに時間がかかる。ほかの方法が良い。

問 18 回覧板は廃止してほしいと答えた方にお聞きします。

理由についてお答えください。(複数回答可)

	回答数	割合
村からの情報は広報紙や村のウェブサイトを見て確認できるため。	180	29.2%
仕事などで忙しく、回覧板を回す時間がないため。	95	15.4%
回覧物の量が多く、次の人に回すまでに目を通すことができないため。	43	7.0%
回覧板を回す際に生じる住民間のコミュニケーションが煩わしいため。	27	4.4%
回覧板が全ての家庭に回り終えるまでに時間がかかるため。	105	17.0%
そもそも回覧板というものに必要性を感じないため。	119	19.3%
自分の好きなタイミングで情報を見たいため。	78	12.6%
その他	33	5.3%

※ 割合は、総回答数(617 件)からの算出



回覧板廃止を希望する理由（地区別）

	塩ノ井	南 原	大 泉
広報紙や村のウェブサイトで確認できる	13	60	106
忙しく、回覧板を回す時間がない	2	43	48
回覧物の量が多く、全てに目を通すことができない	2	9	16
回覧板を回す際のコミュニケーションが煩わしい	2	9	16
回覧板が全て回り終えるまでに時間がかかる	8	50	72
そもそも回覧板に必要性を感じない	8	38	102
好きなタイミングで情報を見たい	4	35	39
その他	1	14	18

地区の記載なし … 4

回覧板廃止を希望する理由（年代別）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	記載なし
広報紙や村のウェブサイトで確認できる	1	9	38	40	19	28	25	12	8
忙しく、回覧板を回す時間がない	0	9	26	30	9	8	5	2	6
回覧物の量が多く、全てに目を通すことができない	0	1	4	8	8	7	8	3	4
回覧板を回す際のコミュニケーションが煩わしい	0	2	7	12	2	3	0	0	1
回覧板が全て回り終えるまでに時間がかかる	0	2	22	20	16	19	15	8	3
そもそも回覧板に必要性を感じない	0	10	31	30	14	13	10	6	5
好きなタイミングで情報を見たい	0	5	22	18	13	8	9	0	3
その他	0	2	7	5	8	3	2	3	2

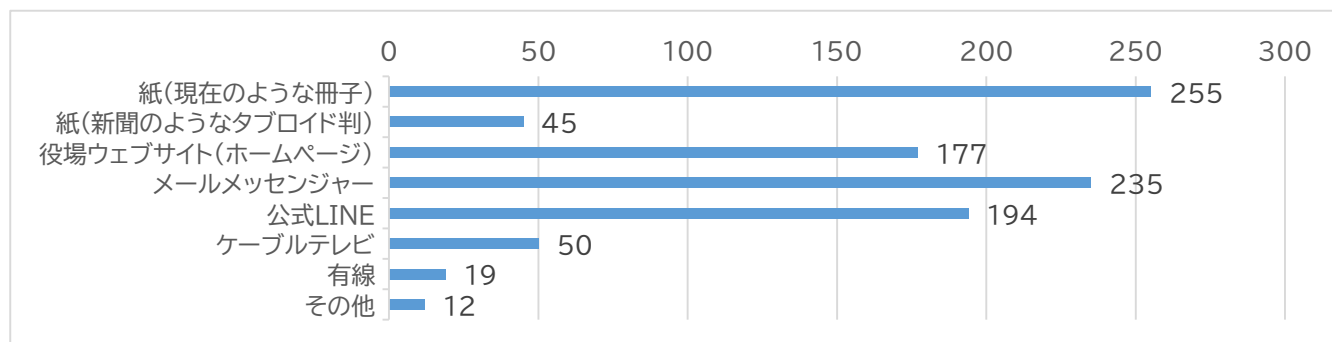
◆ 自由記述回答での意見 ◆

- 回覧板が回ってきたときに知りたかった情報が古い時がほとんどで意味がない。
- 老人が国道を横切って隣に持っていくことはすごく負担に感じる。
- 不要な回覧物も多いと思う。組内での情報(草刈り等)は忘れてしまっている場合もあるので回覧で確認したい。
- 早く回さなければいけないというプレッシャーを感じる。(回覧板の上に「次の人へまわした日」という日付を記入する表がある。)ゆっくり読みたいのに…
- 組長さんの都合で回覧板のスタートがとても遅くなる 4-5 日以上の時もある。でも何も言えない。
- 定例会で周知してもらえるため
- 健康状態が悪く回せない
- 回覧を回す順番を係になった際に決め、表紙の名前を書き直す必要があるが、組全員の名前と家の場所等を組長さんから情報を貰わないと分からず、煩わしいと思える
- 目を通さないときの方が多いので
- 必要と思う人だけに回覧すればいいと思う
- 自分に関係のない情報がほとんど。不要なものが多すぎる！回覧は情報が遅くなりがちで不便。
- 見る側としては負担は全く感じないが、回す側の負担軽減の為
- 衛生的な面にも不安がある。
- 意味ない 古典的過ぎる
- 前の回覧板の情報を見逃す。自分に関わる情報が他の情報に紛れてしまう。
- 今回ってきていませんが、地域がつながるためにあってもよいのではと思います。
- 定例会ですら必要がない
- コロナの時もそうだったが、ウイルスが付いているような気がして仕方なかった。実際、家族が感染した時もアルコールで拭いてから回したり気を遣った。今年組長になって、2 部回覧版を回しているが、夜勤の方もいて片方だけとても回るのが遅く、最後の方からイベントが終わってから来ても意味がない！とお叱りを受けた。(回覧の世帯数は同じ)
- 手間はかかるものの、近隣の住民の様子を知る機会にはなると思われるため、一概に無くて良いとは思わない。
- 情報を転載していく必要はない。そこに税金や人の労力をかけないでほしい。通知とわかりやすい web サイトへの誘導があれば良い。

問 19 今後、回覧物をどのような方法で取得したいですか。(複数回答可)

	回答数	割 合
紙(現在のような冊子)	255	41.3%
紙(新聞のようなタブロイド判)	45	7.3%
役場ウェブサイト(ホームページ)	177	28.7%
メールメッセンジャー	235	38.1%
公式 LINE	194	31.4%
ケーブルテレビ	50	8.1%
有線	19	3.1%
その他	12	1.9%

※ 割合は、総回答数(617 件)からの算出



回覧物の情報を取得したい媒体（地区別）

	塩ノ井	南 原	大 泉
紙(現在のような冊子)	38	118	96
紙(新聞のようなタブロイド判)	4	19	21
役場ウェブサイト(ホームページ)	19	69	89
メールメッセンジャー	19	103	111
公式 LINE	10	94	89
ケーブルテレビ	12	17	20
有線	4	1	14
その他	1	5	6

地区の記載なし ... 8

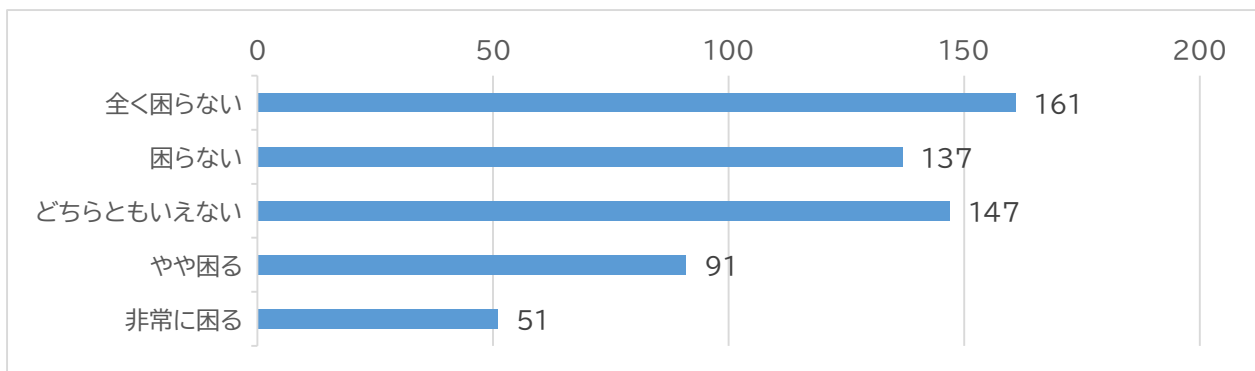
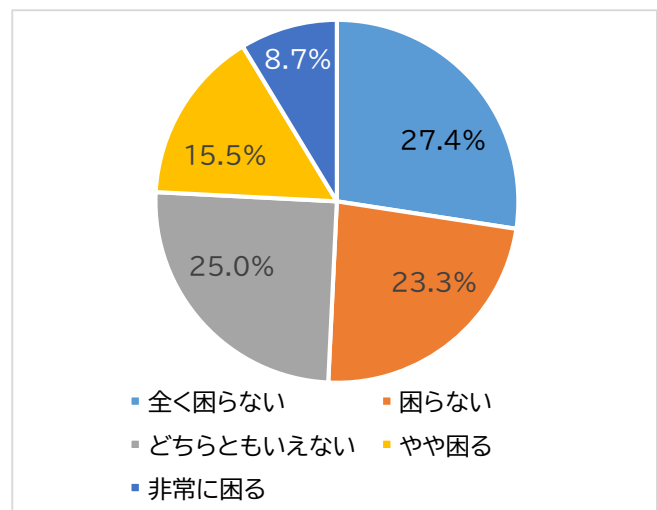
回覧物の情報を取得したい媒体（年代別）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	記載なし
紙 (現在のような冊子)	2	6	34	31	34	39	61	42	6
紙 (新聞のようなタブロイド判)	0	0	2	7	11	10	6	7	2
役場ウェブサイト (ホームページ)	0	16	24	37	33	37	20	7	3
メールメッセンジャー	1	10	48	55	46	31	30	8	6
公式 LINE	2	15	41	53	28	23	16	2	4
ケーブルテレビ	0	0	4	6	4	9	17	9	1
有線	0	0	1	1	1	4	6	6	0
その他	0	1	2	3	1	0	3	2	0

- 回覧物は時間の制限がないもの(通行止め等)が多い。
- 必要な事項は「メール」で。ただしメールも広報みなみみのわ(放送)も不必要な事・繰り返しが多い。
放送は1回、文(センテンス)は短く要約して
- 手元にあると読みかえすことが容易で良い
- 紙も全村民が必要とするものだけ。あとはホームページで良いと思う。
- 村専用の回覧アプリがあると良い
- スマホアプリ
- 村専用の回覧アプリがあると良い
- 公式アプリ

問 20 村からの情報がデジタル化になった場合、困りますか。

	回答数	割合
全く困らない	161	27.4%
困らない	137	23.3%
どちらともいえない	147	25.0%
やや困る	91	15.5%
非常に困る	51	8.7%
計	587	100.0%



村からの情報のデジタル化について（地区別）

	塩ノ井	南 原	大 泉
困らない	23	138	135
どちらともいえない	13	70	62
困る	25	43	70

地区の記載なし … 8

問 20 村からの情報がデジタル化になった場合、困りますか。

理由を教えてください（自由記述回答）／要約

◎ デジタル化への懸念・反対意見

- ◆ 高齢者やデジタル機器に不慣れな人々にとっては、情報を得るのが難しくなる。
- ◆ デジタル化により、情報を見逃す可能性がある。
- ◆ 紙媒体の方が見やすく、家族で共有しやすい。
- ◆ デジタル機器の故障や通信障害時に情報が得られない不安がある。

◎ デジタル化と紙媒体の併用意見

- ◆ デジタル化は進めつつも、紙媒体も残してほしい。
- ◆ 高齢者やデジタルに不慣れな人々のために、紙媒体を選択できるようにするべき。
- ◆ 重要な情報は紙で配布し、その他の情報はデジタルで提供するのが良い。

◎ その他の意見／賛成意見

- ◆ デジタル化によって、村の情報がよりタイムリーに伝わる。
- ◆ デジタル化が進む中で、紙媒体の役割や必要性を見直す必要がある。
- ◆ デジタル化により、情報へのアクセスが容易になり、時間や場所を問わず確認できる。
- ◆ 紙の無駄を減らし、配布作業の負担軽減につながる。
- ◆ スマートフォンや PC を利用している世代には、デジタル化は利便性が高い。
- ◆ ペーパーレス化により、環境に優しい。

問 21 デジタル化に向けてどのようなことが必要だと思いますか。

ご自由に記入してください。

◎情報発信の明確化とリアルタイム性

- ◆ どの情報を、どこで、どのように発信するかを明確にする。
- ◆ リアルタイムに必要な情報が得られるようにする。

◎高齢者やデジタル弱者への配慮

- ◆ デジタル機器に不慣れな高齢者やデジタル弱者へのサポート体制を構築する。
- ◆ 紙媒体の選択肢を残し、希望者には紙での情報提供を続ける。

◎教育とサポートの提供

- ◆ デジタル機器の使い方を教える教室の開催。
- ◆ 高齢者やデジタルに不慣れな人々への具体的な指導と定期的な支援を行う。

◎段階的な移行と柔軟な対応

- ◆ 段階的にデジタル化を進め、移行期間を設ける。
- ◆ 住民の意見を反映し、柔軟な対応を心掛ける。

◎インフラとセキュリティ対策

- ◆ 通信インフラの整備と、セキュリティ対策の強化。
- ◆ デジタル化に伴うプライバシーとセキュリティの確保。

◎デジタル化の目的の明確化

- ◆ 経費削減や情報の効率的な発信など、目的を明確にし、住民に理解を求める。

◎コミュニケーションの維持

- ◆ 地域のコミュニケーションを維持する方法を検討する。

問 22 広報紙等のデジタル化について、あなたを含めたご家族のご意見やご要望がありましたらご自由に記入してください。

◎デジタル化を推進して欲しい

- ◆ デジタル化は時代の流れであり、ペーパーレス化によるコスト削減が期待される。
- ◆ リアルタイムで情報が得られることに価値を感じている。
- ◆ 若い世代はデジタル化に賛成で、利便性を評価している。

◎高齢者やデジタル弱者への配慮が必要

- ◆ 高齢者やデジタル機器に不慣れな人々へのサポートが必要。
- ◆ 紙媒体の選択肢を残し、希望者には紙での情報提供を続けるべき。
- ◆ デジタル化に伴う教育やサポート体制の構築が求められる。

◎デジタル化することへの懸念と課題

- ◆ デジタル化により、情報を見逃す可能性がある。
- ◆ デジタル機器の故障や通信障害時に情報が得られない不安がある。
- ◆ 経済的困窮者や機器を持たない世帯への情報伝達手段。

◎情報発信の方法と内容を検討して欲しい

- ◆ 複数の媒体を使って情報を提供し、住民が情報を得やすくする。
- ◆ デジタルに偏らず、広報紙との併用を求める声が多い。
- ◆ 独自のアプリなど、情報の見やすさや、アクセスしやすい環境の整備が必要。

◎段階的な移行と柔軟な対応を望む

- ◆ 段階的にデジタル化を進め、移行期間を設ける。
- ◆ 住民の意見を反映し、情報の種類によって柔軟な対応を心掛け手欲しい。
- ◆ 住民が十分に理できるよう、デジタル化の目的を明確にすべき。

◎コミュニケーションの維持

- ◆ 地域のコミュニケーションが絶たれないよう、住民同士の関係が維持できる方策を。
- ◆ デジタル化による孤立を防ぐための取り組みが必要。

アンケート結果から、村からの情報は広報紙で取得する割合が高く、デジタル化になった場合でも紙媒体の広報紙を読むと回答した方がデジタル両方で読むと回答した方も含めると 63.8%となっています。

そこで紙媒体での配布は残しつつ、広報紙のデジタル化に取り組んでいきます。

1、広報紙の今後の方向性

実現したいデジタル化

誰も見やすく、伝わるコンテンツ作りや配信により、村民が必要なタイミングに、必要な情報が伝わる広報

解決したい課題

広報紙等が紙（アナログ）を前提に作られており、デジタル端末だと可読性が落ちてしまうなど住民サービスの低下が懸念される。新たな広報ツール等を導入することで、デジタルでも見やすく伝わる広報が実現できるか検証

2、自治会連絡の今後の方向性

自治会の連絡方法の代表例として回覧板が挙げられます。特に自治会長や役員の方にとっては、負担となり、また受け手の方にとっては、回す手間や回り終わるまでに時間がかかるなど必要なタイミングに必要な情報が届きにくい現状があります。実際、デジタル化に関するアンケート調査には、上記のような意見が村民の方から上がってきました。

そこで実際に導入している自治会を参考にしつつ、回覧板のデジタル化についても、広報紙のデジタル化と並行して取り組んでいきます。